



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月8日

上場会社名 中央紙器工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 3952 URL http://www.mcpack.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山下 雅司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 前 賢太 TEL 052-400-2800
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,621	△13.1	186	△2.4	221	0.7	140	△7.2
2019年3月期第1四半期	3,016	1.7	191	△15.7	220	△9.2	151	△3.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 132百万円 (△5.7%) 2019年3月期第1四半期 140百万円 (△10.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	28.33	—
2019年3月期第1四半期	30.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	13,627	11,641	85.4
2019年3月期	13,631	11,608	85.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 11,641百万円 2019年3月期 11,608百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	5,160	△15.2	300	△25.6	330	△26.0	220	△27.9	44.29
通期	10,700	△13.1	700	△14.8	810	△10.7	550	△5.2	110.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	5,225,008株	2019年3月期	5,225,008株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	258,022株	2019年3月期	258,022株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	4,966,986株	2019年3月期1Q	4,966,986株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項は添付資料の2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) セグメント情報等	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(6) 重要な後発事象	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、米国の通商政策問題、英国のEU離脱問題の行方、中国経済の景気減速傾向など、海外における経済及び政策に関する懸念が一層強まったことにより先行きは不透明な状況が続きました。

このような経済環境の中、国内の段ボール生産量については概ね前年並みの水準で推移しております。

こうした状況下において、当社グループは、昨年までの2度にわたる原紙等材料価格値上げへの対策として、前期に引き続き製品価格の改定と生産性向上による原価低減活動に専心してまいりました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高については、製品価格改定と自動車関連を中心に物量が増えたことによる増収効果はあったものの、中国事業のスキーム見直しにより、今期から中国分が外れたことにより減収となりました。また、利益については、原紙価格の値上がり分を製品価格改定で完全に回収するには至っておらず減益となりました。

以上により、売上高は26億21百万円（前年同四半期比13.1%減）、営業利益1億86百万円（前年同四半期比2.4%減）、経常利益2億21百万円（前年同四半期比0.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億40百万円（前年同四半期比7.2%減）となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しております。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）セグメント情報等」に記載のとおりであります。

（注）上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は105億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ37百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が54百万円増加し、受取手形及び売掛金が1億15百万円減少し、電子記録債権が16百万円増加したことによるものであります。固定資産は30億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ34百万円増加いたしました。

この結果、総資産は、136億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円減少いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は12億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ54百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が63百万円減少したことによるものであります。固定負債は6億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ17百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は、19億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ36百万円減少いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は116億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ33百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益1億40百万円及び剰余金の配当99百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率85.4%（前連結会計年度末は85.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月9日に公表いたしました決算発表時の業績予想は見直しを行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,784,197	7,838,807
受取手形及び売掛金	2,066,085	1,950,935
電子記録債権	500,591	516,702
商品及び製品	127,546	135,872
仕掛品	15,731	20,545
原材料及び貯蔵品	53,604	49,208
その他	48,343	46,195
貸倒引当金	△484	△242
流動資産合計	10,595,614	10,558,025
固定資産		
有形固定資産	1,852,547	1,869,778
無形固定資産	37,135	34,630
投資その他の資産	1,145,715	1,165,442
固定資産合計	3,035,397	3,069,852
資産合計	13,631,012	13,627,877
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	721,100	673,113
未払法人税等	144,278	80,582
賞与引当金	131,274	58,487
役員賞与引当金	33,830	8,460
その他	323,299	479,030
流動負債合計	1,353,783	1,299,673
固定負債		
役員退職慰労引当金	69,620	73,730
退職給付に係る負債	548,054	558,043
その他	51,486	55,192
固定負債合計	669,161	686,965
負債合計	2,022,944	1,986,638
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,077,895	1,077,895
資本剰余金	980,562	980,562
利益剰余金	9,219,897	9,261,279
自己株式	△72,138	△72,138
株主資本合計	11,206,215	11,247,598
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	387,738	376,023
為替換算調整勘定	14,114	17,616
その他の包括利益累計額合計	401,853	393,640
純資産合計	11,608,068	11,641,238
負債純資産合計	13,631,012	13,627,877

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	3,016,842	2,621,261
売上原価	2,280,384	1,903,655
売上総利益	736,458	717,605
販売費及び一般管理費	545,038	530,755
営業利益	191,419	186,850
営業外収益		
受取利息	383	357
受取配当金	18,134	19,308
持分法による投資利益	755	8,905
仕入割引	2,488	2,610
その他	7,614	5,441
営業外収益合計	29,375	36,623
営業外費用		
為替差損	—	1,594
売上割引	76	61
ゴルフ会員権評価損	473	—
その他	10	0
営業外費用合計	560	1,656
経常利益	220,235	221,816
特別損失		
減損損失	—	9,654
特別損失合計	—	9,654
税金等調整前四半期純利益	220,235	212,162
法人税、住民税及び事業税	88,261	92,085
法人税等調整額	△19,716	△20,645
法人税等合計	68,544	71,439
四半期純利益	151,690	140,722
親会社株主に帰属する四半期純利益	151,690	140,722

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	151,690	140,722
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,204	△11,714
為替換算調整勘定	△13,560	1,910
持分法適用会社に対する持分相当額	△8,788	1,591
その他の包括利益合計	△11,143	△8,212
四半期包括利益	140,547	132,509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	140,547	132,509

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）

「II 当第1四半期連結累計期間（報告セグメントの変更等に関する事項）」に記載のとおりであります。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（報告セグメントの変更等に関する事項）

当社グループは従来、「日本」「中国」の2区分を報告のセグメントとしておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「日本」の単一セグメントに変更しております。

当社グループは、2018年12月13日に発表しました中国事業の再構築に伴い、2019年1月に当社の連結子会社である香港中央紙器工業有限公司の販売機能を当社持分法適用関連会社である東莞宏冠包装印刷科技有限公司に統合したため、中国での売上高は連結上計上されないことから、「日本」の単一セグメントとなりました。

この変更により、当社グループは、「日本」の単一セグメントとなることから、前第1四半期連結累計期間および当第1四半期連結累計期間のセグメント情報の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。